

ランツ・ズィーゲルト & 普弗美曲紀 デュオリサイタル



violin



Franz Siegert & Miyuki Yoshii Duo Recital

Program

モーツァルト:ヴァイオリンソナタ 変ロ長調 KV378 W.A. Mozart: Violinsonate B-Dur KV378

ブラームス:ヴァイオリンソナタ 二短調 作品108 J. Brahms: Violinsonate d-moll Op.108

ドヴォルジャーク:ロマンティックな小品作品75 A. Dvořák: Romantische Stücke Op.75

ラヴェル: ヴァイオリンソナタ ト長調 M.77 M. Ravel: Sonata for violin & piano No.2 in G major

2019. 11 22 《金》 19:00 開演 (18:30 開場)

全自由席¥4,000 学生¥3,000 **未就学児の方のご入場はご遠慮ください。 前売 ソレイユ音楽事務所 03-3863-5552・チケット ぴあ http://pia/t/・Web「チケットの王様」http://www.soleilmusic.com

フランツ・ズィーゲルト & 吉井美由紀 デュオリサイタル

Franz Siegert & Miyuki Yoshii Duo Recital

■プロフィール

フランツ・ズィーゲルト Franz Siegert, violin

1981 年ドレスデン生まれ。2009 年よりウィーン放送交響楽団のコンサートマスターを務める。

16歳よりトロッシンゲン音楽大学の高才能クラスでルドルフ・ランプ教授に師事、その後ウィーン国立音楽大学でクリスティアン・アルテンブルガー教授に師事、2009年最高位の賞を得て卒業する。また、コロラド州アスペンのマスタークラスで、ドロシー・ディレイ、クルト・サスマンスハウスから重要な芸術的刺激を受ける。

在学中からグスタフ・マーラー青少年管弦楽団のコンサートマスターを務め、2007年にはヨーロッパ文化財団賞を受賞する。またバイエルン国立歌劇場、バイエルン国立管弦楽団、フィルハーモニア管弦楽団(ロンドン)、ウィーン室内管弦楽団、グルベンキアン管弦楽団(リスボン)、バスク国立管弦楽団(サン・セバスチャン)のゲストコンサートマスターとして招かれる。名指揮者クラウディオ・アバドの招待で、ボローニャのモーツァルト管弦楽団にも在籍。

ウィーン・ラズモフスキー弦楽四重奏団の第1ヴァイオリン奏者として度々来日。昨年カルクリーナ・ピアノトリオのメンバーとしてアメリカツアーを行う。2018年よりリンツのブルックナー管弦楽団の客員コンサートマスターにも就任。

吉井 美由紀 Miyuki Yoshii, piano

東京芸術大学卒業。ミュンヘン国立音楽大学マイスタークラス修了。

1988~1996年、ミュンヘン国立音楽大学非常勤講師として、パウル・マイゼン教授のクラス等で伴奏助手を務め、1996~2002年、東京芸術大学において同じくP・マイゼン教授のもとで非常勤講師、さらに1998年より東京学芸大学非常勤講師。1987年マリア・カラス国際コンクール奨励賞受賞。シューベルト国際コンクール(於ドルトムント)ファイナリスト。

演奏活動は多岐にわたり、歌曲伴奏者、室内楽奏者として、エルンスト・ヘフリガー氏、平松英子氏、元ウィーン・フィル首席トランペット奏者ハンス・ガンシュ氏、チェロ奏者アダルベルト・スコチッチ氏、ファゴット奏者小山莉絵氏等と共演、またバイエルン放送局、NHK-FMにてレコーディングを行う。ソロピアニストとしては、ドイツ各地でリサイタル開催、津田ホール、東京文化会館等でリサイタル開催のほか、バッハの平均率クラヴィーア曲集連続演奏会を国内外で展開。また、4人のピアニストによるArtis Piano Ensemble (8手連弾)のメンバーとして、日本、ドイツの各都市で公演。

杉山千賀子、堀江孝子、室井摩耶子、クラウス・シルデの諸氏に師事。

HAKUJU HALL ご案内

東京都渋谷区富ヶ谷 1-37-5 ㈱白寿生科学研究所本社ビル TEL. 03-5478-8867

千代田線「代々木公園駅」、小田急線「代々木八幡駅」より徒歩5分バス:「富ヶ谷」下車徒歩1分 渋谷南口バスターミナルより10分

渋 61 (初台駅行)・渋 63 (中野行)・渋 64 (中野行)・

渋 66 (阿佐ヶ谷行)・渋 67 (笹塚循環)

